

講習会参加者へのお願い

下記事項は、各都道府県や道場の状況、また宿泊や食事を伴わない場合などにより、一部該当しない項目がありますことをあらかじめご了承ください。

全般的な事項

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
 - 体調が良くない場合(発熱、せき、咽頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われるものがある場合
 - 過去 10 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航または該当在住者との濃厚接触がある場合
- マスク、体温計を持参する。
- 更衣室、講習会会場、施設内(飲食時除く)では、マスクを着用する。
ただし、マスクを着用して運動を行った場合、十分な呼吸ができず人体に悪影響を及ぼす可能性があることや、熱放散が妨げられることにより熱中症のリスクが高くなるため、息苦しさを感じた時は、すぐにマスクを外す。また休憩を取るなど、無理をしない。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 大きな声で会話等をしない。
- 講習会期間中に体調がすぐれない症状(発熱や呼吸困難、倦怠感等)が表れた場合には、速やかに運営係に相談する。
- 感染防止のために主催者、施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従う。
- 講習会終了後1週間以内に新型コロナウイルスが発症した場合や、講習会参加期間中に感染者との濃厚接触があったと思われる場合は、自宅住所を管轄する保健所に連絡して指示を仰ぐ。また、(公財)合気会に速やかに報告すること。その際、他の参加者、運営係へ当該情報を提供する場合があることを了承しておく。

飲食について

- 飲食開始までマスクを着用する。
- 飲食中は、近距離での会話を控える。
- 指定された場所以外での飲食は禁止する。

ゴミの廃棄について

- 使用済みのマスクや鼻水や唾液等がついたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛って捨てる。
- マスクを外した後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒を行う。

皆様のご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。